

※主治医様 下記太枠内をご記入願います。

登園許可証明書		
トキワ保育園		
入所児童氏名 _____		
病名	(_____)	
年 月 日	から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。	
	年 月 日	
	医療機関名 _____	
	医師名 _____	印又はサイン _____

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行を出来るだけ防ぐ事で、子供達が一日快適に生活できるよう、下記の感染症について登園許可書の提出をお願いいたします。

感染力のある期間に配慮し、子供の健康回復状態が集団での保育所生活が可能となる状態となつてからの登園となるようにご配慮ください。

○医師が記入した意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後4日まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間 発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い	発病した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで 幼児(乳幼児)にあつては3日経過するまで
風しん	発しん出現の前7日から後7日間ぐらい	発しんが消失してから
水痘(水ぼうそう)	発しん出現から1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下線、舌下線の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
結核		医師により感染がないと認められるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消えるまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)		症状が始まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間を開けて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数ヶ月間排出される	医師により感染の恐れがないと認められるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認められるまで